

[付表 1] 環境活動項目チェックリスト

環境活動（使用・排出）項目		該当の有無 (○印記入)
①	エネルギー・自然エネルギーの使用	○
②	水の使用	
③	自動車の使用等輸送	○
④	紙の使用	○
⑤	包装・梱包材の使用	○
⑥	原材料等の購入・保管・使用・輸送・排出	○
⑦	化学物質の購入・保管・使用・輸送・排出	○
⑧	一般廃棄物の排出・収集・運搬	
⑨	産業廃棄物の排出・収集・運搬	○
⑩	騒音・振動・悪臭の発生	
⑪	製品の開発・設計	
⑫	製品の生産	○
⑬	商品の販売・管理	
⑭	グリーン購入・グリーン調達	
⑮	環境保全のための仕組み・体制	
⑯	環境教育・啓発活動	
⑰	社会貢献	○
⑱	気候変動の緩和・気候変動への適応	
⑲	環境保護、生物多様性及び自然生息地の回復	○
⑳	その他 *ここは自社で必要な項目に使用してください 社員からの提案・不良低減・在庫管理・品質管理・情報管理・顧客サービス向上・スキル向上 など	○

[付表 1] 環境活動項目チェックリスト ★変更事例

環境活動（使用・排出）項目		該当の有無 (○印記入)
①	電機の使用	
②	排水管理	
③	自動車の使用等輸送（ガソリン）	
④	紙の使用	
⑤	包装・梱包材の使用	
⑥	原材料等の購入・保管・使用・輸送・排出	
⑦	化学物質の購入・保管・使用・輸送・排出	
⑧	一般廃棄物の排出・収集・運搬	
⑨	産業廃棄物の排出・収集・運搬	
⑩	騒音・振動の発生	
⑪	製品の開発・設計	
⑫	製品の生産	
⑬	商品の販売・管理	
⑭	品質管理（不良・クレーム低減）	
⑮	環境教育・啓発活動	
⑯	社会貢献	
⑰	社員からの活動提案	

環境実態把握リスト

注！購入・排出実績のない項目は削除

調査： 年 月 日

項目・種類		主な用途	使用・排出量/年	備考(¥)
エネルギー	電気	照明、設備類、空調	kWh	
	ガス	給湯	m3	
	灯油	暖房、洗浄	kl	
	重油		kl	
	ガソリン	営業車(3台)	kl	
	軽油	運送(トラック2台)	kl	
水	上水道		m3	
	雨水		m3	
紙類	コピー紙		枚	
包装・梱包材	ダンボール		枚	
	エアキャップ		巻	
	フィルム		巻	
	ポリ袋		枚	
原材料等	鉄		t	
	アルミニウム		t	
	硬化プラスチック類		t	
	主な取扱い商品	〇〇計測機器類	—	
	その他部材	(別紙管理)	t	
化学物質	シンナー類		リットル	
	中和剤		リットル	
	エタノール		リットル	
	切削油		m3	
一般廃棄物	可燃ごみ	計量記録なし 40%袋	130 袋	10袋/月+大掃除
	不燃ごみ		kg	
産業廃棄物	廃プラ		kg	
	廃油		kl	
リサイクル・資源ごみ	切子			
	木パレット			
	ミックスペーパー			
	金属は材			
騒音	コンプレッサー			
	業務用エアコン			
	プレス			
振動	プレス			

環境取り組み状況チェックリスト

下記の各チェック項目ごとに「取組状況」の実態について、次の記号及び点数を記入する。

- 確実に実行している 「○」 = 1点
- ある程度実行している 「△」 = 3点
- 全く実行していない 「×」 = 5点
- 関係なし(該当なし) 「-」 = 点なし

【エネルギー(電気・ガソリン・軽油 等)】

記号	点数	取組み状況
		太陽光発電設備を設置し、発電された電力を利用している。
		ソーラーシステム(太陽熱温水器等)により太陽熱を利用している
		電力発電機を設置し、発電された電力を利用している。
		バイオマス等のコージェネレーション及び熱利用などを実行している。
		バイオマスを動力燃料(バイオディーゼル、メタノール等)として利用している。
		自然エネルギーについて社内学習会や外部の元集会への派遣をしたことがある
		従業員が自然エネルギー設備を自宅に導入する場合会社の補助金制度がある。
		すだれ、よしず、二重窓等により建物の断熱性能を向上させている。
		空調機は省エネタイプを使用している。

環境取り組み状況チェックリスト ★変更事例

下記の各チェック項目ごとに「取組状況」の実態について、次の記号及び点数を記入する。

- 確実に実行している 「○」 = 1点
- 継続するとよいこと、環境等にプラスになる 「◎」 = 5点
- ある程度実行している 「△」 = 3点
- 全く実行していない(できるのに、した方がよいのに) .. 「×」 = 5点
- 関係なし(該当なし) 「-」 = 点なし

【エネルギー(電気・ガソリン・軽油 等)】 → 電気・ガソリン・軽油等それぞれのチェックリスト作成可

記号	点数	取組み状況
		太陽光発電設備を設置し、設備・看板・空調 等に利用している
		すだれ、よしず、二重窓により建物の断熱性能を向上させている
		グリーンカーテンで空調の効率をアップさせている
		空調機の設定温度は、業務内容・各部屋の使用目的に応じて設定している
-		省エネ活動の定着状況を確認している
		不要電源スイッチoffを帰社時、特に週末点検表で確認している
		省エネのためコンプレッサのエア漏れはすぐ修理している
		設備電源のスイッチonは時間差を設けて最大需要電力量の抑制に努めている

[付表5] (チェックリスト法) 環境影響評価リスト

活動項目 (使用・排出) 項目	平均点	順位	使用・排出量	法その他規制の有無	特定欄
①エネルギー a. 電力 b. ガス c. 灯油					
②水の使用					
③自動車の使用等輸送(カーボン等)					
④紙の使用					
⑤包装・梱包材の使用					
⑥原材料等の購入・保管・使用・輸送・排出					
⑦化学物質の購入・保管・排出					
⑧一般廃棄物の排出・収集・運搬					
⑨産業廃棄物の排出・収集・運搬					
⑩騒音・振動・悪臭の発生					
⑪製品の開発・設計					
⑫製品の生産					
⑬商品の販売・管理					
⑭グリーン購入 (調達)					
⑮環境保全体制のための仕組・体制					
⑯環境教育・啓発活動					
⑰社会貢献					
⑱気候変動の緩和・気候変動への適応					
⑲環境保護、生物多様性及び自然生息地の回復					
⑳その他					

特定欄 ◎印：著しい環境影響項目は上位○項目と目標設定項目
 とか、 ○点以上の項目と目標設定項目 と書いておけばわかりやすい

著しい環境影響項目特定の手順

- 1) 点数の高い項目からいくつかを機械的に特定する
- 2) 1)の中から法規制や利害関係者の関連など配慮して目標を設定する
- 3) 目標が不足(内容、数等)している場合は点数が低い項目から有効な目標設定ができないか探して設定できたら特定(◎)する

- 特定欄に◎が入るのは、
- a) 点数が高く「著しい環境影響項目」と特定した項目
 - b) 点数が高く著しい項目だが今施策がない等目標に挙げられない項目
 - c) 点数が低い活動項目に挙げることで特定した項目
- 特定欄に◎が入らないのは、
- d) 点数も低く目標設定もしない項目
 - e) 点数が高く本来なら「著しい環境影響項目」となるが業務に使用していないなど優先度が低く妥当な理由で特定から下す項目

上記のうち理由を書いておくと解りやすいのが bとcとd

例) 特定から下した理由

- ◎：点数は高いが業務に使用していない(使用目的が生活用水)ため特定しないなど

【作成事例】 [付表5] (チェックリスト法) 環境影響評価リスト

活動項目 (使用・排出) 項目	平均点	順位	使用・排出量	法その他規制の有無	特定欄
①エネルギー a. 電力 b. ガス c. 灯油	4.2	3	〇〇kWh		◎
②水の使用	4.5	1	〇△m3		◎
③自動車の使用等輸送(ガソリン等)					
④紙の使用	4.4	2	△△枚		◎
⑤包装・梱包材の使用					
⑥原材料等の購入・保管・使用・輸送・排出	3.8	4	主に鉄 〇 t		◎
⑦化学物質の購入・保管・排出	3.8	4	別紙管理	有り	◎
⑧一般廃棄物の排出・収集・運搬	2.1	9	重量不明〇袋	有り	
⑨産業廃棄物の排出・収集・運搬	2.5	7	廃プラ等△t	有り	
⑩騒音・振動・悪臭の発生	2.5	7		有り	
⑪製品の開発・設計					
⑫製品の生産					
⑬商品の販売・管理					
⑭グリーン購入 (調達)					
⑮環境保全体制のための仕組・体制					
⑯環境教育・啓発活動	2.1	9			
⑰社会貢献	3.0	6			◎
⑱気候変動の緩和・気候変動への適応					
⑲環境保護、生物多様性及び自然生息地の回復					
⑳その他					

特定欄 ◎印：著しい環境影響項目は上位5項目、設定目標5項目

目標設定等の理由	項目	表3へ
点数が高い	②④①⑥⑦	b
法等の規制があり当社にとって管理等重要	⑦	a
汚染の予防に関連する		c
技術的・経済的制約から取組可能 (有効)	①	d
利害関係者からの要求等	⑰	e

注) この表は作成しなくても問題ありません。

↓
 例えばここで設定した目標5項目
 1) 省エネ活動の維持 2) 紙使用力削減 3) 化学物質管理
 4) 社会貢献：エコキャップ活動参加 5) 社会貢献：市の「緑の町づくり」参加
 ↓
 マニュアル表1に記載される項目は ①②④⑥⑦⑰
 ↓
 妥当な理由があり、例えば②水を特定から外す場合は、
 マニュアル表1に記載される項目は ①④⑥⑦⑰